



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月9日

上場会社名 日本電解株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5759 URL <https://www.nippon-denkai.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 中島 英雅
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 松崎 靖秋 (TEL) 0296(28)5551
 四半期報告書提出予定日 2023年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	4,759	7.7	△241	—	44	—	△22	—
2023年3月期第1四半期	4,419	△9.7	△337	—	△318	—	△294	—

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 △8百万円(—%) 2023年3月期第1四半期 △91百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	△2.48	—
2023年3月期第1四半期	△40.64	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	23,077	7,439	32.2
2023年3月期	22,678	7,447	32.8

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 7,439百万円 2023年3月期 7,447百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,600	20.8	△600	—	△1,100	—	△1,100	—	△121.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 -社 (社名) 、除外 -社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年3月期1Q	9,050,000株	2023年3月期	9,050,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	89株	2023年3月期	69株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年3月期1Q	9,049,929株	2023年3月期1Q	7,250,000株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想等のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計上の見積りの変更)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結会計期間における世界経済は、ロシアによるウクライナへの侵攻等による資源・エネルギー価格や原材料価格の上昇、電力料金の高止まり、また、一部の半導体で供給不足が続いており、欧米諸国における物価高や政策金利引き上げ等による需要低下の中で減速傾向となりました。

米国では、金融政策の引き締めをきっかけとして、金融機関の経営悪化が顕在化する場面もありましたが、雇用や所得環境が堅調に推移し、個人消費を下支えする形で経済活動は緩やかに拡大しました。

中国では、行動抑制策の緩和により個人消費を中心に経済活動が拡大し、景況感の改善が見られました。

日本では、コロナ禍で抑制された経済活動が徐々に再開され、内需を中心に緩やかな回復基調となりました。主として個人消費が底堅く推移しましたが、製造業の景況感においては、先行き不透明感が継続しました。

車載用LIB（リチウムイオン二次電池）の市場においては、xEV（ハイブリッド車、プラグインハイブリッド車、電気自動車、燃料電池車の総称）向け需要が堅調に推移しました。世界的な半導体供給不足も一部のカスタム半導体を除いて解消に向かい、大手xEVメーカーでは生産台数に回復が見られました。

回路基板用銅箔の主な市場である電子部品業界では、中国のゼロコロナ政策の影響が薄らぐ中、5G対応機器の市場投入が進んだものの、消費のドライバーとなる明確なコンテンツがないために、スマートフォンの需要が伸びず、それらに用いられる電子部品の需要の低迷が継続しました。また、これまで堅調であった5G対応のインフラ関連機器市場は、米国IT大手に代表されるデータセンター事業者向けが調整局面となり、軟調に推移しました。

このような情勢のなか、xEVの需要の高まりに後押しされ、車載電池用銅箔の販売は堅調に推移しました。また回路基板用銅箔の販売においては、スマートフォン向け製品の需要が振るわない中、米国の基板メーカー向けにハイエンド製品の供給を実施しました。

収益面においては、車載電池用銅箔の売上高の増加があったものの、電力価格が引き続き高い水準で推移したため、経常利益を除く営業利益以下の各段階利益は赤字となりました。

これらの結果、当連結会計年度の生産実績数量（トン数）は、全品種合計で2,478トン（前年同期比19.5%増）、売上高は4,759百万円（前年同期比7.7%増）、営業損失は241百万円（前年同期は営業損失337百万円）、経常利益は44百万円（前年同期は経常損失318百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は22百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失294百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて398百万円（1.8%）増加し、23,077百万円となりました。流動資産は主に現金及び預金の減少766百万円、売掛金の減少202百万円、製品の増加70百万円、仕掛品の増加141百万円、原材料及び貯蔵品の増加15百万円により782百万円（8.4%）減少し、8,562百万円となりました。固定資産は主に機械装置及び運搬具の減少106百万円、建設仮勘定の増加1,276百万円により1,180百万円（8.9%）増加し、14,514百万円となりました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べて406百万円（2.7%）増加し、15,637百万円となりました。流動負債は主に買掛金の減少299百万円、流動負債のその他の増加447百万円により113百万円（1.2%）増加し、9,340百万円となりました。固定負債は主に、長期借入金の増加297百万円により293百万円（4.9%）増加し、6,297百万円となりました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、主に親会社株主に帰属する四半期純損失22百万円、為替換算調整勘定の増加12百万円、退職給付に係る調整累計額の増加1百万円により前連結会計年度末に比べて8百万円（0.1%）減少し、7,439百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の32.8%から32.2%へと0.6ポイント低下いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年5月10日に公表いたしました2024年3月期の連結業績予想について変更はありません。なお、今後の経営環境等の変化により、業績予想について見直しが必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,579,657	2,813,012
売掛金	2,478,357	2,275,665
製品	899,463	969,548
仕掛品	1,212,083	1,353,410
原材料及び貯蔵品	628,242	643,252
その他	546,914	507,555
流動資産合計	9,344,718	8,562,445
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,379,685	1,379,179
機械装置及び運搬具（純額）	3,196,055	3,089,277
建設仮勘定	7,499,402	8,776,076
その他（純額）	1,024,976	1,012,172
有形固定資産合計	13,100,119	14,256,706
無形固定資産	27,419	26,452
投資その他の資産		
繰延税金資産	2,663	2,663
退職給付に係る資産	156,742	178,894
その他	47,310	49,951
投資その他の資産合計	206,716	231,509
固定資産合計	13,334,256	14,514,668
資産合計	22,678,974	23,077,114

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,771,739	1,472,253
短期借入金	5,000,000	5,000,000
1年内返済予定の長期借入金	1,358,760	1,358,760
未払法人税等	27,502	48,420
賞与引当金	103,019	50,811
役員賞与引当金	4,486	1,217
その他	961,343	1,408,590
流動負債合計	9,226,853	9,340,053
固定負債		
長期借入金	5,762,200	6,060,160
繰延税金負債	1,868	2,040
その他	240,258	235,352
固定負債合計	6,004,326	6,297,552
負債合計	15,231,180	15,637,606
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,858,509	1,858,509
資本剰余金	4,058,509	4,058,509
利益剰余金	1,157,645	1,135,172
自己株式	△196	△235
株主資本合計	7,074,467	7,051,956
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	382,823	395,285
退職給付に係る調整累計額	△9,496	△7,733
その他の包括利益累計額合計	373,327	387,551
純資産合計	7,447,794	7,439,507
負債純資産合計	22,678,974	23,077,114

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	4,419,700	4,759,389
売上原価	4,426,842	4,678,275
売上総利益又は売上総損失(△)	△7,141	81,114
販売費及び一般管理費	330,394	322,590
営業損失(△)	△337,536	△241,475
営業外収益		
屑売却収入	11,821	9,592
為替差益	62,312	333,711
その他	64	2,669
営業外収益合計	74,199	345,972
営業外費用		
支払利息	46,247	50,324
その他	9,171	9,548
営業外費用合計	55,419	59,872
経常利益又は経常損失(△)	△318,756	44,624
特別利益		
固定資産売却益	—	8,035
特別利益合計	—	8,035
特別損失		
固定資産除売却損	750	40,262
特別損失合計	750	40,262
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△319,507	12,398
法人税、住民税及び事業税	673	34,859
法人税等調整額	△25,536	10
法人税等合計	△24,863	34,870
四半期純損失(△)	△294,643	△22,472
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△294,643	△22,472

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純損失(△)	△294,643	△22,472
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	206,628	12,461
退職給付に係る調整額	△3,914	1,762
その他の包括利益合計	202,713	14,224
四半期包括利益	△91,930	△8,247
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△91,930	△8,247

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

(残存価額及び耐用年数の変更)

当社の連結子会社であるDenkai America Inc.では、車載電池用銅箔設備の竣工を契機として、同社が保有する有形固定資産の残存価額及び経済的使用可能予測期間を見直し、当第1四半期連結会計期間より将来にわたり変更しております。

この結果、従来の方法に比べて、当第1四半期連結累計期間の経常利益は14,448千円減少し、営業損失及び税金等調整前四半期純損失は同額増加しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

当社グループの事業は、電解銅箔製造事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

当社グループの事業は、電解銅箔製造事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。